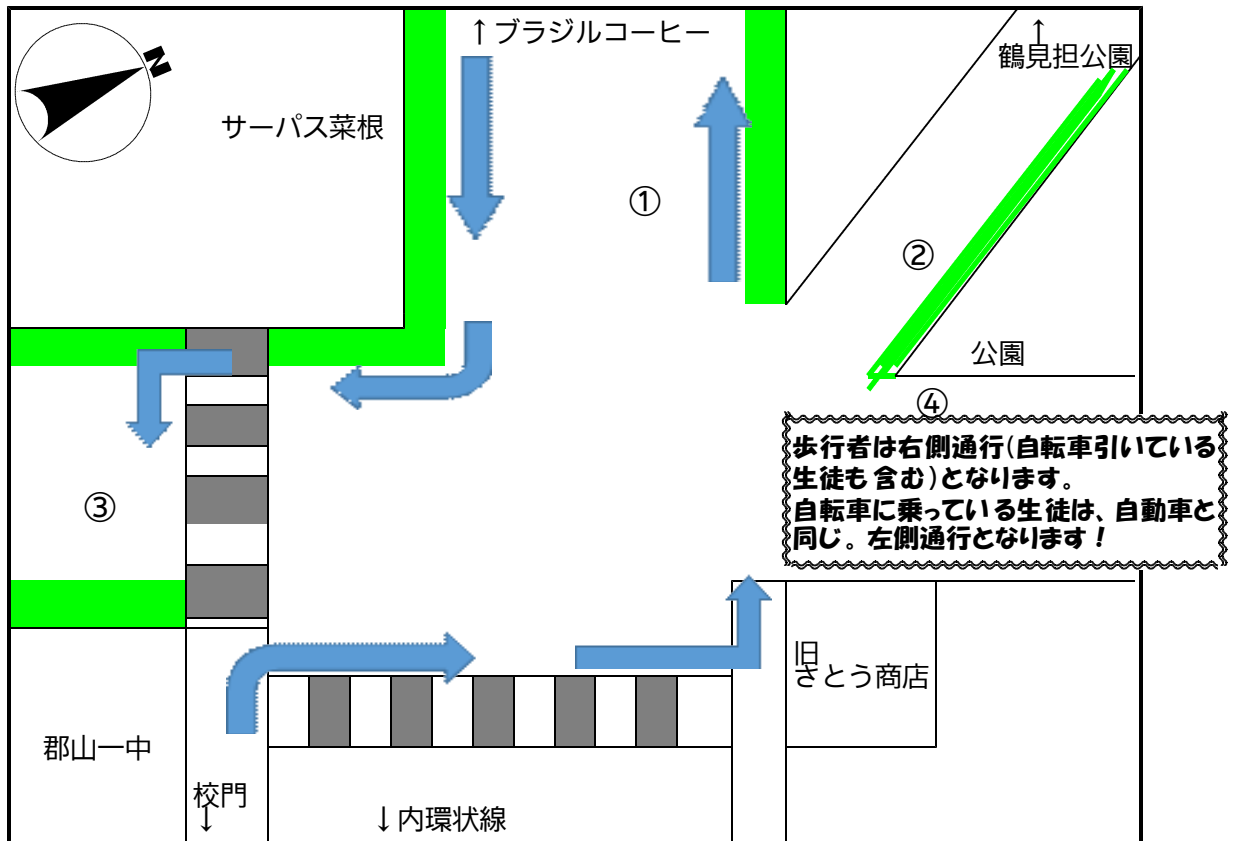


生徒指導だより

郡山市立郡山第一中学校 生徒指導部発行
 発行責任者：生徒指導主事 矢吹 晃
 発行日：令和3年4月15日(木)
 < 第 2 号 >



事故のない登下校を! (4月13日(火)の交通教室を受けて)



郡山一中近くの「サーパス菜根前の交差点」は、五叉路(5つの道が交わる交差点のこと)になっていて、非常に複雑で、道幅も狭くなっていて危険です。郡山市で設置したグリーンベルトがありますので、「②」「④」の道路はグリーンベルトを、「①」「③」の道路は歩行者は「右側」を歩くようになります。

昔の人は、「道路の7割を公道(おおやけのみち)、自分が歩くのは道幅の3割」と分かっていて、「七三歩き(しちさんあるき)」という呼び名で通っていました。急ぎの用事がある人や荷物を運ぶ車に道をゆずる行為。おかげで急病人や急用の飛脚(ひきゃく)は邪魔されずに走れたといわれています。歩道を道幅いっぱい広がって歩く人たちが、スピードを上げて走る自転車は、迷惑だけでなく、すこぶる危険なのです。



～ 中西校舎・サーパスから南に向かう道路 ～




～ 中西校舎・プールからサーパスに向かう道路 ～

前ページの2つの写真は、学校西側の通学路になります。その通学路には、グリーンベルトはあるものの、道幅は6m。電柱があるところは5mぐらいしかありません。「3割」といえば、1.5~1.8m程度。だいたい二人並んで歩くと2mぐらいにはなりません。つまり、1列で歩くのが、「七三歩き」。2列で歩いていたとしても、自動車が来たならば1列になるのが「一中生の心得」といえるのではないのでしょうか。

さらに、雨が降ったらさあ大変！道の半分は傘で埋まってしまいます。2列以上で歩くのはいかなげなモンでしょうか？みんなが気持ちよく生活するための昔の人の知恵ともいえますので、実践してみてください。

「新しい生活様式」できていますか？

100万個の
ウイルスも



10秒の石けん洗い
+
15秒の流水
で数百個になる。
2回繰り返すと
数個になる。

by 文部科学省

ハンカチは忘れずに！

ちまたでは、変異型ウイルスが猛威をふるい始めているようです。イギリス・南アフリカ・ブラジルなどの新型が出てきて、最近ではフィリピン型なども聞かれるようになってきました。昨日は、福島県でも30名の感染者が出ています。もう、いつ、誰がかかってもおかしくない状況が私たちの身の回りにせまってきています。怖いですね！

前回の生徒指導だよりでもお伝えした通り、小さいことですが「石けんを手を洗う」ことは、自分の健康を守ることにつながります。左絵は、各手洗い場に掲示してある資料になります。**ていねいな取り組みが予防につながります。**もう一度、手洗いの大切さを感じてください。

PS：ハンカチは持っていますか？



ハンカチを持つことは、エチケットです。腕や手首を振って水を切ったり、自然乾燥させる方法は、「清潔」とは言えませんねえ～！

=みんなから質問がきました。=

学校に置いていっていいものって何ですか？

学習用具は重いもの。学校から渡ったものを全てカバンに入れて持ち歩くと、カバンの重さは10kgを超えてしまいます。毎日トレーニングをしているようなものです。



郡山一中では、昨年度から「教科書とノート以外は、学校に置いていってもよい。」ことになっています。ただし、教室に置いてある自分の学習道具(資料集やワーク類)は、自分で管理することが必要です。

=保護者の皆様方へ=

郡山一中では、登下校に関して「校門から入って登校し、校門から出て下校する。」ことを徹底したいと考えます。このことは、休日を含めた部活動終了の時も同様に考えます。

つきましては、校庭東側(体育館南側)でお子さんの送迎をされる保護者の方は、必ず校門前へお回りいただくようお願いいたします。